

○「東京都保健医療計画」では、「東京都地域医療構想」の実現に向けた、病床の機能分化及び連携を推進するための取組指標として、以下の2つの指標を設定。

各指標の設定目標と令和5年度実績

(「東京都保健医療計画（平成30年3月改定）」 P.52)

項目	指標名	策定時	目標値	令和5年度実績	達成状況	出典
東京の将来の医療 (地域医療構想)	退院調整部門の設置数及び割合	346病院 58.7%	増やす 上げる	395病院 69.3%	A	令和5年度病床機能報告 ※退院調整部門：令和5年7月1日時点 ※病床稼働率：令和4年4月～令和5年3月
	病床稼働率 (病床機能別)	高度急性期：80.5% 急性期：76.4% 回復期：84.5% 慢性期：89.1%	上げる	高度急性期：74.4% 急性期：68.1% 回復期：82.2% 慢性期：82.8%	—	

※ 病床稼働率＝在棟患者延べ数÷（許可病床数×年間日数）×100
※ 病院全体での病床稼働率が30％未満である病院の病棟データは、異常値として集計対象から除外し集計

＜評価基準＞
A：達成している
B：概ね達成している
C：やや達成が遅れている
D：達成が遅れている
—：その他

達成状況の評価について

「退院調整部門の設置数及び割合」は、令和5年度実績は計画策定時に対して数の増加、割合の上昇がみられることから、「A」（達成している）とした。

「病床稼働率（病床機能別）」の実績の低下は、令和4年度実績と同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画策定時の数値と単純に比較できる状況ではないため、「—」（その他）とした。